

大日本コンサル

# マニラに事務所 海外強化、攻めの戦略

大日本コンサルタントは8月29日、2014年6月期決算説明会を開き、当面の経営戦略などを明らかにした。構造保全、社会創造、防災などコア事業のシェア拡大、港湾、発注者支援、新エネルギーなど周辺分野の事業強化と新規事業育成、海外事業体制の整備強化といった攻めの戦略の一方、品質確保の取り組み強化、グループ全体の生産力強化など守りの戦略の両輪で、今期の業績の拡大を目指す。

観点からも海外事業体制に力を入れていく方針を示した。

海外事業体制の整備・強化では、ハノイ事務所に続き、同社2カ所目の海外事業所となるマニラ現地事務所を年内に開設し、フィリピン・ベトナム圏を中心とするアジア圏での拡大を目指す。アジア圏に加えアフリカ圏で、得意とする長大橋、橋梁維持管理プロジェクトに注力する。高久晃社長は「国内では長大橋の機会は望めない。海外では規模の大きな事業がある」としながら、長大橋技術の伝承の